

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	インテリアコーディネート実習 1	
科目基礎情報					
開設学科	インテリアデザイン科	コース名	全コース	開設期	前期
対象年次	2 年次	科目区分	選択	時間数	60時間
単位数	2単位			授業形態	実習
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。				
担当教員情報					
担当教員	角田光代		実務経験の有無・職種	有・インテリアコーディネーター	
学習目的					
この科目は実際に課題制作を通して表現特性について学びます。課題の趣旨を理解し、調査、設定、空間構成を行い、各図面およびマテリアルボードを作成し、相手に伝わるプレゼンテーション力を身につける。また、商品知識やコーディネート技術を習得する。					
到達目標					
・ 課題条件をもとに、テーマを設定しコンセプトを立てられる。 ・ 他者にイメージがしやすい図面の作図ができる。 ・ インテリアエレメント、マテリアルの選定ができる。 ・ マテリアルボードの制作ができ、他者に意図を伝えられる表現方法の幅を広げる。					
教育方法等					
授業概要	この授業では、1 年次で取得した基礎的な空間デザイン・コーディネートの知識を基にし、応用的な課題でより提案力を向上させる授業を想定している。実際に展示会、インテリアショップ・ショールームへ足を運び、情報を収集して取組みます。 「住むことをデザインする」をテーマに、新しい暮らしの提案になることを望む。				
注意点	授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容について評価する		
	課題完成度	40%	提出課題完成度を総合的に評価する		
	リサーチ	20%	制作準備と過程を評価する		
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1 回～1 5 回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1 回	プランニング	課題発表：クライアントプロフィール作成、イメージコラージュ、家具・建具の選定（サイズ・画像）			
2 回	図面作成	平面計画（空間構成と家具レイアウト） 、壁面のイメージも同時に考える			
3 回	図面作成	断面・展開図（吹き抜けの工夫、壁面のデザインがわかるように） 床・壁・天井の素材選定			
4 回	マテリアル、エレメントの選定	製品・用材の調査（資料、サンプル収集） ファブリック選定（スタイル・画像）			
5 回	マテリアル、エレメントの選定	サンプル依頼確定 全図面、完成させておく			
6 回	模型制作	・ 壁・床・天井の表現 模型は1/30である。詳細につくりこむこと			
7 回	模型制作	・ 壁・床・天井の表現 模型は1/31である。詳細につくりこむこと			
8 回	模型制作	・ 家具、照明の表現			
9 回	模型制作	・ 家具、照明の表現			
1 0 回	模型制作	・ 雑貨などのインテリアオーナメントもつくりこむ			
1 1 回	その他表現技法／マテリアルボード	マテリアルボード 作成 （サンプルレイアウト）			
1 2 回	その他表現技法／着彩	図面着彩			
1 3 回	その他表現技法／着彩、模型撮影	図面着彩 模型撮影			
1 4 回	プレゼンテーション	プレゼンボードの作成			
1 5 回	講評	発表会			